

【介護方法④】

評価対象項目	協力者の評価 (出来ていること、課題)	受講生から見た評価
他の高齢者に協力してもらうよう調整しているか (具体例) ・親密なあるいは好意的な他的高齢者が話し相手になるよう調整する ・親密なあるいは好意的な他的高齢者に事情を説明し理解してもらう		
仲の悪い人との関わりを調整しているか (具体例) ・仲の悪い人との会話時や関係時に職員が介入し、関係の調整を行う ・関係がよくない高齢者との距離を調整する		
仲の良い人と一緒に過ごせるようにしているか (具体例) ・仲の良い人と過ごす時間を増やす ・仲の合う人と一緒に過ごせるように座席位置等の調整をする 他的高齢者とのかかわりを増やし、交流を促しているか (具体例) ・小グループの中で顔なじみの関係を作る ・会話のできる利用者を同じ居室にし、コミュニケーションを図る ・穏やかな認知症の人と時々交流する場を作る		
近所の人や、地域の人との交流を調整しているか (具体例) ・以前からの知人に面会してもらう ・隣近所の人とお茶のみ会に参加する		
家族との連絡調整(手紙など)をしているか (具体例) ・家族に手紙を出す支援をしているか ・日々の様子を家族に伝える		
家族(お墓、位牌)との接触機会を調整(面会、訪問、電話)する (具体例) ・直接家族と電話して話ができるようにする ・家族との面会回数(増減)を調整する ・亡くなられた家族(お墓、位牌)に会いに行く ・家族と一緒に外出できるように調整する		
その他の工夫		